

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書 ✓
(自 令和 2 年 4 月 1 日 至 令和 3 年 3 月 31 日) ✓

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人岩崎内科医院 ✓
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
- ☐ 出資額限度法人 ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- (2) 事務所の所在地 山口県岩国市南岩国町 1 丁目 30 番 13 号
- (3) 設立認可年月日 昭和 62 年 4 月 10 日
- (4) 設立登記年月日 昭和 62 年 4 月 1 日
- (5) 役員

	氏 名	備 考
理 事 長	岩崎 皓一	
理 事	岩崎 靖代	
同	岩崎 直子	
同	岩崎 淳	
同	岩崎 尚子	
監 事	守屋 智子	

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	岩崎内科医院	山口県岩国市南岩国町 1 丁目 30 番 13 号	

- (2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第 4 2 条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考

- (3) 収益業務 (社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務)

種 類	実 施 場 所	備 考

- (4) 当該会計年度内に社員総会で議決した事項

令和 2 年 5 月 20 日 令和元年度決算の決定・理事及び監事の決定・理事報酬総額の決定・
監事月額報酬の決定

様式 2

法人名 医療法人岩崎内科医院 ✓
所在地 山口県岩国市南岩国町1丁目30番13号

※医療法人整理番号

財 産 目 録 ✓
(令和3年 3月31日現在)

1. 資 産 額 246,111 千円 ✓
2. 負 債 額 7,226 千円 ✓
3. 純 資 産 額 238,885 千円

(内 訳)		(単位：千円)
区 分		金 額
A 流 動 資 産		36,432 ✓
B 固 定 資 産		209,678 ✓
C 資 産 合 計 (A + B)		246,111 ✓
D 負 債 合 計		7,226 ✓
E 純 資 産 (C - D)		238,885 ✓

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。	
土 地	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3 - 2

法人名 医療法人岩崎内科医院 ✓
所在地 山口県岩国市南岩国町1丁目30番13号

※医療法人整理番号				
-----------	--	--	--	--

貸 借 対 照 表 ✓
(令和 3年 3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	✓ 36,432	I 流 動 負 債	✓ 7,226
II 固 定 資 産	✓ 209,678	II 固 定 負 債	0
1 有 形 固 定 資 産	✓ 102,605	負 債 合 計	✓ 7,226
2 無 形 固 定 資 産	✓ 1,131	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	✓ 105,941	科 目	金 額
		I 資 本 金	✓ 8,800
		II 資 本 剰 余 金	0
		III 利 益 剰 余 金	✓ 230,085
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		純 資 産 合 計	✓ 238,885
資 産 合 計	✓ 246,111	負 債 ・ 純 資 産 合 計	✓ 246,111

様式 4 - 2

法人名 医療法人岩崎内科医院 ✓
所在地 山口県岩国市南岩国町1丁目30番13号

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書 ✓
(自 令和 2年 4月 1日 至 令和 3年 3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	144,954 ✓
2 事業費用	146,664 ✓
本来業務事業損失	1,710 ✓
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業損失	1,710 ✓
II 事業外収益	2,385 ✓
III 事業外費用	
経常利益	675 ✓
IV 特別利益	
V 特別損失	0
税引前当期純利益	675 ✓
法人税等	71 ✓
当期純利益	604 ✓

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。